

「あれ」「い」ね」「そ」ね」「い」り

ど」ね？」

あ

いつも同じは得意
いつもと違うは苦手

「おばあちゃん

ダメだよ

そこは僕の席」



「裏がある」と言われ

裏面を確認する

裏面には何も

書かれていない

??????



「遠慮せず

に

言



「おはようございます」

おはよう
ございます

おはよう

おはよう
ございます

オハ
ヨウ

おはよう

お

朝一番のハードル

「おはよう」の嵐

か

かけ引きなしの
七ならべ

あつとつ間に

終わつてしま

「きれいに洗って」

言われても……

ズリを？

ズレをくらう？

ズレのよるに？

お

空気をよめないと言われれば

【空気】

(くいき)



は読めます

掲示されている

皆の習字が気になって

授業に集中できな

縦横合わせて

貼ってほしい



「こだわりが強い」と

否定する前に

「1つに集中できる」を

探してほしい

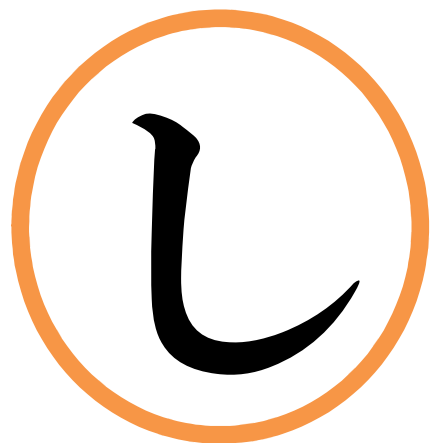


やぶこりません

時間になっただので

終わっただけ





なるお母さん！

「しい、しでね」
「しい」

好きなものも

ほぐほぐに

見通しをもつて

終わりで気持ちの

コントロール

す

せ

精いつぱい
やればちるの
しかられて

そーは言わなくていいよ

「お茶をください」だけ

「お茶を

くださいだけ」

そ

体験した

過去の記憶が

くっきり・はっきり

いま起っている

より感じます

た

「違ふ違ふ」

もうっしゅっちゅ
「ち」

いっったいぶっじゅっ

置けぬこのの？

ち

机の上の勉強よりも

整理されていない

本棚が気になつて



手取り足とり
教えるまえに

見える形で

伝えしてほしい



「とまわれっ」「と言われても

今はそれしか

見えません



何度も繰り返す

行動や言葉

曖昧で変化の

多い周囲より

何倍も意味がある

な

「似通っている」が

違いに注目しすぎると

わかりにくい

に

ぬ

ぬかれることが

許せない

1番じゃないと

許せない

眠れない

昨日上司の一言が

気になつて眠れない

「夜はちちゃんと

寝てるの?」

の一言が

ね

「のどから手がでる」

何回聞いても

絵が浮かんで

すでにホラー

の

は

「早くしなさい」

「丁寧に正確に」

「丁寧な加減が」

難しい

広がらない

自然に・自動的に

余暇や遊びも

具体的に

計画的に





振り向くと

君はそこに

もういない

振り向くと

君は目の前に

屁理屈ではありません

本人はいたって

真面目に

答えています



ほ

ほっとけないよ

十円多い

財布の残高

「待ちます」の

見通しが難しい

いっままで、

のよりの

ま

待てばいいか？

「みんな集まれ」

だけでは

ズリズリ、ズリのよらっぴん

集まればいいのか？

み

無視できなない

街の中にある

ラインや文字や絵

自分に関係の

ある「」も

ない「」も

む

「目をみて

ちやんと話しなさい

（聴きなさい）」

それができれば
苦勞しない

め

もう少しで終わりは

いつ終わり？

もう少し待っては

いつまで待つの？



「やめなさい」

と言われて

何をやめて

何をはじめて

いいの？？



「ゆっくり・はちく・丁寧」

矛盾だらけの

指示ばかりで



予防接種、

「痛くないよ」

「大丈夫よ」って

言ったでしょ

嘘つき、

痛いじゃないか

よ

ライン通りに並ばない

一般の客がゆるぎない



りちぎだねと

言われても

そいつしかできない

だけなんです

り

ルールが

苦手なといわれるけど

ルールをつくるの

得意です

る

練習で繰り返し

本番で

「もう一回」

と繰り返し

れ

「廊下をはしりません」

書いてあるのに

皆は文字が

読めないの？

る

「わからぬ」

「やりたくなぬ」

「嫌（いや）」

わ

精一杯の自己防衛

不安と混乱

『フレームワークを活用した自閉症支援』スキルアップ企画 自閉症特性かるたvol.1-2

監修・文 水野敦之

絵：宗貞由貴子



『フレームワークを活用した自閉症支援1・2』の理解とアセスメント等のスキルアップを目的として作成しています。書籍とあわせてご活用ください。

※書籍『フレームワークを活用した自閉症支援』『生活デザインとしての個別支援計画ガイドブック』の『特性解説の手引き』を併用して使っていただきたいと提供しています。
※個人及び団体・事業所内研修の範囲で印刷しご活用ください。講演・セミナー等の活用はご遠慮ください。



『フレームワークを活用した自閉症支援』スキルアップ企画 自閉症特性かるたvol.1-2

監修・文 水野敦之

絵:宗貞由貴子

- 各自でプリントアウトしてご活用ください。印刷時のズレ等は個人で工夫をしてください(印刷、販売等の問い合わせは対応できません)。販売の予定は現在はありません。
- ※この『自閉症特性かるた』は、書籍内の『特性解説の手引き』を併用の『特性解説の手引き』を併用してご活用ください。
- 活用の範囲は個人及び事業所のスキルアップ、地域内の啓発を目的とした研修会に限られます(活用例:個人での特性の理解、親の会等でのミニ研修、事業所・学校内の研修、自立支援協議会主催・運営の地域啓発研修)。その他のセミナー・講演等での活用はご遠慮ください。
- 地域イベント等での掲示は可能です。その場合は、掲示かるたの近くに書籍『フレームワークを活用した自閉症支援』又は『生活デザインとしての個別支援計画ガイドブック』の展示とwebサイトの引用・紹介を必ずお願いします。

個人・事業所・地域での活用の報告を写真データ(Facebookページ、ホームページで紹介できる写真)と一緒に送ってください。送っていただいた報告のうちから選抜してFacebookページ及びホームページに様子をアップします(利用の必須条件ではありません)。



●フレームワークを活用した自閉症支援

自閉症の特性を中心として、生活全般の支援、自立支援、行動支援のアセスメント及び計画をサポートする基本の本です。

アセスメントと計画を助ける基本のフレームワークシートの記入の仕方を解説しています。

●生活デザインとしての個別支援計画ガイドブック

実際の現場で「何を教えればいいのか?」「何を支援すればいいのか?」を明確にしています。

『フレームワークを活用した自閉症支援』の事例集として、フレームワークの記入例、写真も数多く掲載しました!





**この特性カルタと合わせて書籍
の『自閉症特性解説の手引き』も
ご覧ください。**

**『フレームワークを活用した自閉症支援』
→ 114～117頁**

**『生活デザインとしての個別支援計画ガイドブック』
→ 138～145頁**